

「新興呼吸器ウイルス感染症を含む呼吸不全に関するヒト検体を用いた多元的解析研究」について

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 感染病態制御ワクチンプロジェクト
プロジェクトリーダー 今井 由美子

○ 研究の意義・目的

新興呼吸器ウイルス感染症を含む呼吸不全の患者さんの治療には、未だ解明されていない事も多く残っています。今回、患者さんから診療時に採取させていただいた検体などを分析し、呼吸不全に対する治療がより進むようにするため、この研究を計画しました。本研究の実施については国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所の倫理委員会の審査を受け、研究機関長の許可を受けています。

○ 研究対象者

当院で 2015 年 3 月 31 日から 2025 年 3 月 31 日までに、呼吸不全などの治療をうけられた方

○ 研究方法

本研究は、患者さんから診療時に採取させていただいた検体および診療録（カルテ）情報を転記し、医薬基盤・健康・栄養研究所に送付され、ウイルス、細菌に関する解析、免疫学的解析、エピゲノムに関する解析を行います。

検体：血液、気道液、尿検体、便など ※個人が特定できないよう済生会宇都宮病院にて匿名化されます。

カルテ情報：身長、体重、性別、年齢、病名、合併症、入室時の状態、培養検査結果、X 線・CT 検査、治療内容

血液ガス検査、血液検査 ※個人が特定できる情報は転記しません。

研究終了後、研究に用いた試料・情報は研究終了後 5 年間保存します。また、将来の研究に利用するため研究に用いた試料・情報は匿名化された状態で公的バンクに寄託されることがあります。

後続研究への使用やバンクへ寄託する場合には、研究倫理審査委員会において承認を得てから行います。またホームページ等でその旨についての情報を公開いたします。

○ 研究期間 倫理審査委員会 承認後～ 2025年3月31日

○ 個人情報の保護について

研究内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。

○ 研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方又はその代理人の方が希望される場合には、他の研究対象者等の個人

情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

○同意の撤回について

本研究の対象となる方又はその代理人の方の求めに応じて、対象者の方の試料・情報を本研究に利用（又は他の研究に提供）することについて停止することができます。停止を求められる場合には、西暦 2025 年 3 月 31 日までに下記までご連絡ください。お申し出いただいても何ら不利益が生ずることはありません。

○本研究に関する問い合わせ先

済生会宇都宮病院 栃木県救命救急センター
センター長 小倉崇以 連絡先：028-626-5500（代表）

不明な点がございましたら上記までお問い合わせください。